

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] RCAへのFFR pull-back測定時FFR低下現象の検討

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 山本貴道

[研究責任者] 川口由高 (循環器科・医師)

[研究の概要]

■ 目的・方法 (研究期間も含む)

研究期間：2023年10月24日～2026年12月31日

目的：心筋虚血の評価としてFFR (冠血流予備量比) が広く行われているが、FFR測定において静水压補正はされていません。右冠動脈 (RCA) において圧引き抜き測定時のFFR低下現象が見られる症例が散見され、静水压が関与していると報告されています。このFFR低下現象の頻度や程度が明らかになれば虚血評価の認識に影響を与えることが可能になります。今回このFFR低下現象の頻度や程度を明らかにすることを目的とします。

方法：カルテを用いた後ろ向き観察研究

■ 対象となる患者さん

2019年9月から2026年3月までに当院で心臓カテーテル検査を行い、右冠動脈にFFR (冠血流予備量比) を行った方

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：診断名、年齢・性別、入院日、既往歴、服薬内容、血液検査結果、カテーテル検査治療内容、合併症の有無、カテーテル術後の予後調査

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

川口由高、循環器科

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971